

報道各位

新潟市文化スポーツ部 文書館



新潟歴史双書 2 『戦場としての新潟』電子書籍化について

戦後80年の節目の年を迎えるにあたり、戦争の体験が薄れていく中で、次世代へ平和の尊さを伝え、平和への願いを継承していくため、新潟歴史双書2『戦場としての新潟』をデジタル化し公開します。

本書は平成10年に発行し、既に販売が終了していますが、復刻を望む声が寄せられたことから、電子書籍化により公開するものです。

つきましては、ぜひ貴媒体にて広く周知にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1 書籍の内容

太平洋戦争末期に、日米両国が新潟をどのようにとらえ、どのように位置付けていたかということや、戦争によって、新潟の町や、新潟にいた多くの日本人・外国人がどのような被害や苦難に遭ったかということを記述した本です。

<目次>

- 第一章 「暁」と「響」
- 第二章 外国人強制労働と戦時俘虜
- 第三章 触 雷
- 第四章 艦載機の空襲
- 第五章 原子爆弾と新潟



図29 加藤兵長の最期を知らせた書翰 個人所蔵
～本書第4章より～

2 公 開

公開開始日：令和7年7月17日（木）～

以下の3つの形式にて配信します。（内容はいずれも同じものです）

電子書籍版（にいがた市電子図書館）	縦書き、書籍形式
HTML版（外部サイト）	横書き、音声読み上げ対応
PDF形式（新潟市HP）	横書き

※ 著作権処理の関係から、一部の写真・個人名等をご覧いただけない箇所があります。
全てをお読みにになりたい方は、新潟市立図書館等に所蔵されている紙の書籍をご利用ください。



←『戦場としての新潟』公開ページ
二次元コード

【問合せ先】

新潟市文書館 野瀬、三林
025 (278) 3260
MAIL: bunshokan@city.niigata.lg.jp